



きらめき



学校HP



新たな気持ちで目標に向かって頑張る ～自分で考えて行動できる子供たちに～

校長 小川 潤也

2学期もよろしくお願いいたします。39日間の長い夏休みが終わりました。2学期は、授業日数が多いだけでなく、様々な行事もあり、内容的にも濃い学期になります。授業、友達との関わり、行事など日々の学校生活を通して、子供たちが小さな成功体験を積むことができる、そして、自信をつけることができる2学期にしていきたいと考えています。

さて、始業式には、充実した2学期を過ごすためのキーワードとして、「目標」について話しました。目標とは、日々の短期的な目標もあれば、2学期の終わりにはこうなりたいということイメージして「〇〇を頑張りたい」、「□□を取り組みたい」という、中・長期的な目標もあります。子供たちの発達段階に応じ、また、子供たち個人によっても変わりますが、目標を立てること、それに向かって一歩踏み出すことが重要と話しました。

子供たちには、それを絵に描いた餅にしてほしくはありません。そのためには、その目標に向かって、自分で考えて行動する必要があると考えます。

自分で考えて行動できる子供にするために、私たち大人ができることを3つ考えてみました。保護者の皆様、ぜひご協力をお願いします。

- ① 「見通しを持たせる」ことです。子供自身で考えた目標に、いつ、何をどのようにすることで近づくことができるのか、目標までの見通しを一緒に考えてください。ゴール(目標)までの見通しが持てるか持てないかで目標達成が変わってきます。
- ② 子供が一生懸命に頑張ったことは、必ず褒めてください。(例:「すごいね」「頑張っているね」「立派だよ」などの言葉を、心から感情を込めて言ってあげてください。)大人は、「もっとできる」「もっと頑張りなさい」という声掛けをしがちですが、「今」頑張っていることを十分認めてあげてください。
- ③ 子供の考え、話を、よく聞いてあげてください。大人の考えを一方向的に伝えるのではなく、どうしたいのか、子供が考えたことを聞き出してください。(例:「〇〇したらダメ」「□□は無理でしょ」と頭ごなしに言うてしまうと、子供は何も言えません。「どうして～と考えたの?」「どうしたいの?」と理由や考えを聞くような質問をしてください。)

「夢の八訓」

夢ある者は 希望がある
希望ある者は 目標がある
目標ある者は 計画がある
計画ある者は 行動がある
行動ある者は 実績がある
実績ある者は 反省がある
反省ある者は 進歩がある
進歩ある者は 夢がある

充実した2学期を過ごすために、言われて行動するのではなく、自分で考えて判断し、主体的に行動できる子供になってほしいです。自分で考えて行動することは、責任を伴いますが、失敗をしても、次への学びに必ず繋がっていきます。長くて内容の濃い2学期を「チャンス」として、実り多いものにできるように、教職員一同、全力で子供たちを指導、支援していきたいと思います。

最後に、私自身が、担任をしていた時に、目標について、学期のはじめにクラスで話した際に使用した詩『夢の八訓』を載せます。中学生に話した内容ですが、小学生の子供たちにも伝わるとおもいます。

健康・安全に向けて

9月になりますが、まだまだ暑い日が予想されます。熱中症の予防対策、交通事故対策にも、十分に気をつけていきます。ご家庭でも毎日の声かけをお願いいたします。

《熱中症防止》

○学校では、エアコンを適正に使用するなど、熱中症対策を行っていきます。ご家庭でも工夫をお願いいたします。また、登校の際は水筒を忘れることのないようお願いいたします。

《交通事故防止》

○登下校はもちろんのこと、放課後も交通ルールを守るよう引き続き指導していきます。特に、自転車の事故が大変心配です。並走をしない、一時停止を守るなど再度ご家庭でも声をかけてください。ヘルメット着用は努力義務となっていますが、命を守るために必要不可欠なものです。まだお持ちでない場合は準備をお願いします。

【校長室より】

○夏休み期間中、地域の方とお話をする機会がありました。自転車の乗り方、ヘルメットの着用が話題になりました。自転車の並走、一時停止をしない、ヘルメットを着用していない児童を見かけることがあり、とても危険で心配という声をいただきました。同時に、「顔を見ると元気に挨拶してくれる」というお褒めの言葉もいただきました。地域の方が、休み中も子供たちの様子を気にかけていただいているのがよくわかりました。いつもありがとうございます。

○9月3日(火)13:40～本校にて、南小・中学校学校運営協議会が行われます。傍聴希望の場合は、前日までに学校に連絡をお願いします。

○夏季休業中、私たち教職員は南小の子供たちの学力、体力向上、心身のより良い発達に向けて数多くの研修、出張に参加してまいりました。長い2学期ではありますが、引き続き、全力で子供たちの教育にあたってまいります。保護者、地域の皆様、2学期もご協力よろしくお願いいたします。